



関中央ロータリークラブ

2016-2017 WEEKLY REPORT



例会日 毎週木曜日 18時30分

例会場 関観光ホテル（関市池尻91-2）

事務局 関市西本郷通5-2-53 TEL0575-24-7332・FAX0575-23-5278

会長:石原 妙生 **副会長**:川村 紳一 **幹事**:波多野 篤志 **クラブ会報委員長**:吉田 和也

2016~2017年
国際ロータリー会長
ジョン F. ジャーム

ロータリーで何か発見を！

2016~2017年度 関中央RC会長テーマ

四つのテスト
・ 真実かどうか
・ みんなに公平か
・ 好意と友好を深めるか
・ みんなのためになるかどうか

本日のプログラム 第1875回例会 2016年10月13日（木）

インターアクト年次大会・協議会の報告 / 担当 インターアクト委員会

前例会の記録

第1874回 2016年9月29日（木）

卓話 関市 副市長 中村 繁様

／担当 会員基盤増強維持委員会

*ロータリーソング「我等の生業」斉唱

*お客様紹介

関市 副市長 中村 繁 様

新入会員候補 伊佐地 司様

例会見学者 堀部章比己司法書士事務所

堀部 章比己様

*会長あいさつ 石原妙生会長

大変残念な報告です。美濃ロータリークラブ直前会長の井上久朗さんがお亡くなりになりました。享年57才と若い方です。

井上さんには、この5月に台湾との交流事業で、台湾の高校生を観光案内した時、美濃和紙会館でいろいろお世話になりました。又来月のIA中東濃協議会では、美濃クラブさんの好意でマイクロバスの手配・運転手など井上さんをお願いしてありました。残念です。心よりご冥福をお祈りいたします。



9月18日には、第55回関市発明展の表彰式に出席を致しました。

当日は関中央RC会長賞のプレゼンターをさせて頂いたわけですが、子供たちの豊かな発想から生まれた作品・絵画等数多くあり驚きました。

その中の一つを紹介しますと、ちり取りの柄の方にプラスチックのギザギザを取り付けただけの物ですが、ほうきに着いてきたゴミをギザギザで落とす事が出来便利です。ちょっとした発想ですが、我々にはなかなか浮かばないですね。

さて本日9月29日は「招き猫の日」です。

「くる(9)ふ(2)く(9)」来る福の語呂合わせから、日本招き猫倶楽部と愛知県瀬戸観光協会が記念日に制定したそうです。

その由来は、世田谷豪徳寺でのこと、江戸幕府の大老井伊直弼の祖先、直孝が鷹狩りの帰りに、門前の白猫に招かれて雷雨を逃れました。その事で井伊家の菩提所になり、感謝した住職が猫塚を作ったことがきっかけであると言われていました。

縁起物である招き猫は、「右手を上げている」と金運を、「左手を上げている」と客を招くと言われていました。

又色でも招くものに違いがあり「黒」は金運と魔除け、「金」は金運、「ピンク」は恋愛成就、「赤」は病気除けと健康・長寿、「黄色」は風水から金運を招くとされています。もし置くとしたら、皆さんはどんな色がご希望ですか？

本日の主題に入ります。関市の代表的な観光スポットである「小瀬鵜飼」についてのお話で、先日のことですが、生まれて初めて鵜飼を見ました。ここ数年毎週のようにこの例会場へ来ているのに、小瀬鵜飼を知らないでは話も出来ないと思い、家族と行ってきました。明るい時間に乗船し、手漕ぎ船で上流へ向かう時に風情を感じ、普段は見ない川面から見る鮎之瀬橋が特別きれいに見えました。

鵜匠の説明を聞き、真っ暗な中で篝火だけに照らされての「狩り下り」は近くで見る事が出来良かったです。ただ水量がいつもより多く正味 15 分位で終わってしまい、岸に止めた後の「付け見せ」も見られず残念でしたが、旅行気分を味わえて家族も喜んでくれたので良かったです。

今頃は丁度、落ち鮎の時期です。大きく育ったアユの塩焼きを肴に熱燗を「キューッ」とやりたい気分です。ということで今日は小瀬鵜飼の話をしました。

***卓話 関市 副市長 中村 繁様**
テーマ「市政いろいろ」



関市の現状と地方創生に関する考察

1.地方創生の動き

(1)「消滅可能性都市リストの衝撃」

無くなる可能性大の自治体を「日本創生会議」が発表→結婚適齢期の女性が減り、少子高齢化が極端に進み、まちが衰えるという予測

2010年から30年間の20～39歳の女性人口の予想減少率から推測

※全国では、896自治体が消滅可能性都市～岐阜県17自治体～

多治見市、美濃市、瑞浪市、恵那市、飛騨市、郡上市、下呂市、海津市、養老町、関ヶ原町、神戸町、揖斐川町、富加町、七宗町、八百津町、白川町、東白川村

(2)地方創生へのかじとり

- ・2014年秋「第2次安倍内閣」が地方創生を提唱
- ・地方創生→「各地域がそれぞれの特徴を生かして自

律的、持続的な社会をつくろう」

・2014年12月2日に「まち・ひと・しごと創生法」の施行

↓

地方創生とは、人の新しい動きを創出すること

→人口の動きで、経済需要を起こす

多様な主体が活躍する社会の実現・1億総活躍の概念

2.人口を巡る現状と課題

地方創生の鍵は「人口」→経済、暮らしに大きな影響人の動きを考える(視点は3つ)

①出生と死亡(自然動態)

子どもの出生を増加、高齢者の健康寿命を延ばす

②転入と転出(社会動態)

関市に来て住む人を増やす、関市から出ていく人を減らす

③交流人口(観光、買い物)

まちの魅力を創る、地域経済への波及

日本の人口は、急激に減少する！！

■2100年に人口は3700～4700万人へと急減

関市の人口は減少し続ける！ 「死亡>出生」

■出産増、死亡数減、健康寿命の延伸の取組みが不可欠

関市の人口の動き(H26.10.1～H27.9.30)

	自然動態	社会動態	
出生数	645人	転入者数	2797人
死亡数	868人	転出者数	3163人
差引	△223人	差引	△366人

- ① 子育て支援を充実することで、安心して子どもを産める
- ② 保健健康活動を行い、高齢者の健康寿命を延伸する
- ③ 空き家バンク、移住定住奨励金、区画整理により、関市への転入を増加させる
- ④ 転出しないようにするためには、効率性が高い産業が必要

→人口流動は給料が高い方へ

～産業の効率性、生産性～

○転入・転出→給与が高いところへ人は動く、流動性

関市の全事業所・5166事業所(県下都市5位)

関市の全従業員・44,722人(県下都市5位)

<5人以上事業所>

	出荷額、売上額	従業員数	従業員1人あたり出荷額	県下都市順位
製造業	34,423百万円	15,524人	2,232万円	13位
商業	14,475百万円	5,995人	2,415万円	13位

関市の産業力は高いが生産性が高いとは言えない

※市内事業所の売り上げUPと効率の向上が課題

→『Sekibiz』

(関市ビジネスサポートセンター)

3. 関市の将来人口予測

関市の人口推計

※今後 45 年で 21,000 人～15,000 人減少

～人口の減少、少子高齢化の影響～

○働く人が少なくなる

・税金の収入が減少、行政サービスが低下

○高齢者が多くなる

・独居老人、買い物などの暮らしの維持、医療や介護に係る費用の増大、自治会、消防団、集落の維持ができない

○子どもが少ない

・学校、保育園の廃止、地域に元気がなくなる、働き手がいなくなる

○まちが廃れる

・空き家の増加、商店がなくなる、人と人のつながりがなくなる、急激な経済ダウン

4. ダイバーシティ (多様な人の活躍)

①女性

○時代のキーワード・「女性」の活躍が必要

・男女共同参画社会推進法(平成 11 年施行)

⇒女性活躍推進法(平成 28 年施行)

・子育て支援の充実で 女性を「家庭」→「社会」で生かす!

女性の就労者は 30 歳前後で急減する。

反面、専業主婦が急増する。

→子育てのために離職している!

※仕事を辞めなくても子育てができる施策の実施!

②外国人

○交流人口の増加

※人口の自然動態、社会動態のほかに考えるべき視点

「外国人」を呼び込む(インバウンド)

・関市の地域資源を生かす!

・外国人が好きな「日本刀」=サムライ・武将

→刃物ミュージアム回廊の整備

5. 地方創生の深化のために

国の動向・地方創生交付金の活用+「市民の満足度」の向上

両立することが大切

↓

○市民アンケート調査の実施「まちづくり通信簿」

・毎年 1 月に市民 3000 人を調査 直接市民の声を聞く

・市民が感じる「まちづくり施策の重要度と満足度」を調査

※市民が重要と思っているが、満足度が低いもの

第 1 位: 公共交通(面積が大きい、お金がかかる)

子育て支援

高齢者支援

労働力(働く場)

～まとめ～

関市の地方創生のキーワード

=今後取り組むべき重要な視点

○新しい人の動きを創る

○交流人口の増加で経済を刺激

○多様な人の活躍(特に女性)

○「住民満足度」の向上

*出席委員会

会員数 30 名、本日の出席 18 名です。

*ニコボックス委員会

・会長・副会長・幹事

関市 副市長 中村繁様本日の卓話「市政いろいろ」楽しみにしています。よろしくお願いします。

・藤村伸隆君

中村副市長様 本日、卓話よろしくお願ひ致します。

又、本日、見学者として、友人の堀部さんといっしょに来ました。よろしくお願ひ致します。

・小澤重忠君

関市副市長 中村繁様のご来場を歓迎して。

18 名のご投函ありがとうございました。

*幹事報告

・米山梅吉記念館賛助会員を募集したところ 3 名の申し込みがありましたのでご報告させていただきます。

・10 月 6 日、例会は休会となっておりますが、特別

役員会を味の孫六で午後6時から行いますので、関係者の方はご出席をお願いいたします。

・本日例会終了後に伊佐地司様のインフォメーションを行います。

・10月ロータリーレートは1ドル102円です。

***9月IGM報告 レポーター 山本義樹会員**

カウンセラー：波多野篤志会員、R情報委員：西田健一会員、世話役：川上勉会員、レポーター：山本義樹会員、小川糧司会員、山田文夫会員、石原妙生会長、川村紳一副会長

○議題

1.現在の会員数を増員するには

2.今後のクラブの運営の方法について

私達のクラブが40周年を迎えますが未だにロータリーの活動が市民の皆さんに知られていない様に思います。地区R財団の事業を利用してマスコミ、新聞等に活動を広くPRしていきたい。ただ財団委員会のみのも事業ではなし、社会奉仕、国際奉仕の各委員会事業とタイアップして進める手で出来るのではないだろうか。財団資金を利用して事業を行うには継続事業として取り組まなければならないのですが、現在単年度で委員長が交替するのではなくある程度委員会メンバーの継続も必要ではないだろうか。

また、例会のあり方について今後活性化をしようと思うと、今までのワンパターンではなく内容に工夫をする必要があり例会後の第2例会的な楽しみも大切だろう。

***メイクアップ報告**

9/16 9月IGM

カウンセラー：波多野篤志会員、R情報委員：西田健一会員、世話役：川上勉会員、レポーター：山本義樹会員、小川糧司会員、山田文夫会員、石原妙生会長、川村紳一副会長

9/18 発明展表彰式 石原妙生会長

<次例会の案内>

第1876回 2016年10月27日(木)

C. A地区大会報告 担当：会長・幹事